

# コンシェルジュとまちづくり組織との協働によるマップづくり

奈良県(なら・まちづくりコンシェルジュ)

小西 功記 植田 芳弘 ○福中 佐江子

## 1. 活動方針・目的

歴史的な町並み地区において、(日)まちづくり組織による活動の推進、(月)歴史的な地域資源の再発見、(火)来訪者増加などを目的として、なら・まちづくりコンシェルジュ※がまちづくり組織と協働して地域資源を収集・発掘し、まち歩き地図「まちづくりマップ」(以下：マップ)の作成を行った。

※なら・まちづくりコンシェルジュ

- ・平成19年7月に4名、20年7月に8名(県土木部所属職員)を任命(兼職)
- ・活動内容：まちづくりに関する「情報収集・提供」「相談窓口」「なかだち」等

## 2. 活動内容

○竹ノ内街道～横大路～伊勢街道とつながる3つの地区において、地元まちづくり組織と協働してマップ作成活動を実施(平成21年3月末 マップ完成予定)。

- ・竹ノ内街道：「葛城市竹ノ内街道地区(竹ノ内街道保存会)」
- ・横大路：「大和高田市本町・市町地区(同まちづくり協議会)」
- ・伊勢街道：「桜井市初瀬地区(NPO法人泊瀬門前町再興フォーラム)」

○地区を歩いて気付いた点をお互いに出し合い、マップに掲載する地域資源を抽出し、地元ならではの眺望スポット、散策モデルルート、屋号なども掲載。現在の県道が近世以前は川であったことなどの街道の歴史もあわせて掲載。

○マップ(案)に対するウォークイベントでのアンケート調査や、ワークショップを通じた地区のキャッチフレーズの決定なども実施。

## 3. 過去の失敗事例

(H20年度より取り組んでいる活動であり、本活動の反省点を記載)

マップ作成途中において各地区の取組状況の情報交換を実施し、取組過程で出てきた意見を他の地区へ活かすことができれば良かった。

## 4. 今後の課題等

○マップの今後の活動への活かし方、マップの配布・PR方法

○各まちづくり組織の活動、地区内外の交流の場となる”拠点づくり”

○引き続き現場へ

- ・継続的なサポートもしくは協働していく”場づくり”
- ・情報収集(ヒアリング)、情報提供(助成制度など)、相談窓口
- ・他地区のまちづくり組織との協働によるまちづくりマップの作成

○各地域のキーパーソン・地区概要、先進事例、コンシェルジュ活動などの情報発信



写真：まちづくり組織とのワークショップ状況



図：マップ事例(横大路：大和高田市本町・市町地区)



## コンシェルジュとまちづくり組織との協働によるマップづくり



奈良県(なら・まちづくりコンシェルジュ)

小西功記、植田芳弘、福中佐江子(発表者)



## まちづくりコンシェルジュは、こんなことをやります

- まちづくりをおこなっているみなさんの活動現場に積極的に伺い、お手伝いします。
- 私たちは、みなさんとともに魅力あるまちづくりをすすめていきたいと思っています。

- みなさんの「そうだん」窓口になります。

そ う だ ん

な か だ ち

- 県庁内の関係課など行政との「なかだち」役を担います。

- まちづくり活動の役に立つ情報の提供をおこないます。


て い き よ う

こ ん し え る じ ゅ






### 「協働によるまちづくりマップづくり」参加組織




**竹/内街道保存会**  
〈葛城市〉 日本最古の官道と言われる  
「竹/内街道」の保存に取り組む



**大和高田市本町・市町地区  
まちづくり協議会**  
〈大和高田市〉 専立寺寺内町の活性化を目指す

**NPO法人 泊瀬門前町再興フォーラム**  
〈桜井市〉 長谷寺門前町の新しい  
まちづくりを目指す





## ～まちづくりマップが完成するまで(1)～

### 1. 地元組織と一緒に地区を歩き、地域資源を収集・発掘



### 2. マップコンセプト作り ～ミニワークショップの開催～

「まちの売り(強み)」について意見を出し合い、キャッチフレーズを決定



## ～まちづくりマップが完成するまで(2)～

### 3. マップに盛り込む資源の整理・貼り付け



### 4. マップの構成など検討





## 今後の課題・展開

### 1. まちづくりマップの活用

- ・まちづくりマップの今後の活動への活かし方
- ・まちづくりマップの配布・PR方法

### 2. 拠点づくり

- ・各まちづくり組織の活動、地区内外の交流の場となる拠点づくり

### 3. 引き続き現場へ

- ・継続的なサポートもしくは協働していく場づくり
- ・情報収集(ヒアリング)、情報提供(助成制度など)、相談窓口
- ・他地区のまちづくり組織との協働によるまちづくりマップの作成

### 4. 積極的な情報発信

- ・各地域のキーパーソン・地区概要、先進事例、コンシェルジュ活動などの情報発信